2022年度　日本工学院専門学校

デザイン科／プロダクトデザイン専攻

デザイン研修１

対象	１年次	開講期	前・後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	松浦　泰明			実務経験	有	職種	プロダクトデザイナー				

担当教員紹介

2013年金沢美術工芸大学製品デザイン専攻卒業。
2021年までキヤノン株式会社にてレンズ交換式カメラのプロダクトデザインに従事。
グッドデザイン賞、iFデザイン賞、IDEA賞、アジアデザイン賞、JIDA DESIGN MUSEUM SELECTION GOLD、
コクヨデザインアワード2021優秀賞 等受賞。

授業概要

デザイン研修は、デザイナーとしての視野を広げるため行う、短期研修プログラムである。訪問する地域・施設・文化の中で行われる見学や交流プログラム、制作体験などを通じて、言語や地域を越えてのデザインの役割やコミュニケーションの大切さを学ぶことを目的とする。

到達目標

期間中は、共に行動する引率教員に報告・連絡・相談ができ、仲間と協調して行動すること。また、期間中は指定された時間に遅れずに集合できるなど、必ず時間を守る。研修期間中は、現地で体験したことを、写真や動画で記録し、メモを取ること。また、体験を振り返り、スケッチにするなど、自身の表現に置き換えること。研修終了後は、期間中に体験したことを言語化し、今後の到達目標とすること。

授業方法

１．個人ワーク、グループワーク、フィードバックの流れで進み、主体的に課題に取り組む姿勢、周囲との協働で成果を出す姿勢を習得します。
２．グループディスカッションで他者の意見を理解し、自分の意見を相手に伝えることを繰り返すことで、表現力やコミュニケーション力を培います。
３．ビジネスマナーの基本を、ロールプレイングで「わかる」から「できる」まで身につけます。

成績評価方法

レポート　　60%　授業内容の理解度を確認するために実施する
平常点　　40%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

デザイン研修参加希望を保護者同意の上、決定したら申込締切日までに担任へ申し込むこと。また、終了後は、必ず担任へ報告し、速やかにレポートを提出すること。報告、レポート提出をもって合格とする。

教科書教材

必要な資料配布があれば、その都度配布。

回数	授業計画
第1回	【デザイン研修 事前説明会】　研修会の全体像を理解し、期間中にグループとして活動するための準備を整える
第2回	【研修①】　研修初日。グループとして行動し、体験したことを議論・共有し、体験内容を深く理解できる
第3回	【研修②】　研修2日目。グループとして行動し、体験したことを議論・共有し、体験内容を深く理解できる
第4回	【研修③】　研修3日目。事前に計画したグループでの計画を、達成できる
第5回	【研修④】　研修4日目。事前に計画したグループでの計画を、達成できる